



## 平成30年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月6日

上場会社名 株式会社 エーアイティー

上場取引所 東

コード番号 9381 URL <http://www.ait-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢倉 英一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総合企画部・経理財務部担当 (氏名) 西村 司 TEL 06-6260-3450

四半期報告書提出予定日 平成29年10月16日 配当支払開始予定日 平成29年10月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	11,931	17.7	706	10.3	764	9.7	516	9.9
29年2月期第2四半期	10,139	0.5	640	3.3	696	0.1	469	9.6

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 458百万円 (72.7%) 29年2月期第2四半期 265百万円 (41.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	27.00	
29年2月期第2四半期	24.56	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	7,392	5,266	70.8
29年2月期	6,802	5,066	74.3

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 5,233百万円 29年2月期 5,055百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		15.00		15.00	30.00
30年2月期		16.00			
30年2月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,830	12.1	1,580	13.5	1,640	12.2	1,120	14.1	58.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) AITC LOGISTICS (VIETNAM) CO.,LTD. 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年2月期2Q	19,754,400 株	29年2月期	19,754,400 株
期末自己株式数	640,789 株	29年2月期	640,768 株
期中平均株式数(四半期累計)	19,113,615 株	29年2月期2Q	19,113,632 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当第2四半期において、アナリスト・機関投資家向けの決算説明会は開催いたしません。決算補足説明資料については、当第2四半期決算短信開示後に、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢が改善する中、個人消費にも持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調で推移することとなりました。しかしながら、新興国や米国新政権の動向、及び北朝鮮問題などの地政学的なリスク要因により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、従来から行ってきたアパレルや日用雑貨を取扱う企業への営業活動に加え、今まで取扱いの少なかった業種の貨物集荷に注力してまいりました。

これらの営業活動で、新規顧客の獲得及び大口顧客を始めとする既存顧客との取引拡大も図り、国際貨物輸送のみならず、通関や配送、国内外での3PL(サードパーティー・ロジスティクス)案件といった一貫輸送の提案型営業を強化し、収益の拡大に取り組んでまいりました。

また、昨年8月、本年1月に設立した米国、台湾の現地法人それぞれが営業を開始し、本年4月に設立したベトナムの合弁会社も一連の設立手続きが完了し、当社グループ全体が連携しての国際貨物輸送サービスの更なる拡充を図ってまいりました。

従来からの取り組みにより、国際貨物輸送の取扱高は、前年同期と比較して大口顧客を中心に堅調な伸びを示すこととなりました。一方で、大口顧客の売上総利益率が比較的低いことに加えて、海外から日本への輸入海上運賃の値上げにより仕入コストが増加したことにより、売上総利益率は低下することとなりました。しかしながら、販売費及び一般管理費の抑制等に取り組むことで、安定した利益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は11,931百万円(前年同期比17.7%増)、営業利益706百万円(前年同期比10.3%増)、経常利益764百万円(前年同期比9.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益516百万円(前年同期比9.9%増)といずれも前年同期を上回ることとなりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

なお、前第3四半期連結会計期間において、米国における子会社(AIT International of America, Inc.)、前第4四半期連結会計期間において、台湾における子会社(台湾愛意特国際物流股份有限公司)、及び第1四半期連結会計期間において、ベトナムにおける合弁子会社(AITC LOGISTICS (VIETNAM) CO., LTD.)の設立に伴い、「その他」を追加してそれぞれの子会社を含めております。詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

#### ①日本

一貫輸送の提案型営業の推進が奏功し、当第2四半期連結累計期間では、特に輸入海上貨物の取扱い、及び通関の受注が堅調に推移することとなりました。その結果、海上輸送の取扱コンテナ本数は、輸入で97,991TEU(前年同期比16.9%増)、輸出入合計で102,234TEU(前年同期比16.9%増)、通関受注件数は43,240件(前年同期比25.2%増)と前年同期を上回ることとなりました。

以上のことから、日本における営業収益は9,873百万円(前年同期比19.7%増)、セグメント利益は504百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

#### ②中国

人民元安の影響による円貨換算額の減少といった収益の低下要因はあったものの、日本向け貨物の増加が寄与し、中国国内での通関や配送等といった輸送に関連する収益が増加したことで、営業収益は2,021百万円(前年同期比8.2%増)と前年同期を上回ることとなりました。また、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことで、セグメント利益は235百万円(前年同期比59.2%増)となりました。

#### ③タイ

日本向け貨物は増加基調にあります。その絶対量が少ないことから、営業収益は27百万円(前年同期比25.2%増)となり、一方で営業活動における費用が高んだ結果、セグメント損失は6百万円(前年同期はセグメント損失3百万円)となりました。

#### ④その他

昨年9月に米国子会社、本年2月に台湾子会社の設立手続きが完了し、本格営業を開始してまだ間もないことから、営業収益への貢献は僅かに留まり、またベトナム合弁子会社は、開業に向けての準備段階であったことから営業収益への貢献はなく、営業収益は9百万円、セグメント損失は26百万円となりました。

(注) TEU(Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算)とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ590百万円増加し7,392百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が341百万円、立替金が245百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ389百万円増加し2,126百万円となりました。これは、買掛金が256百万円、未払法人税等が136百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ200百万円増加し5,266百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益516百万円を計上した一方で、剰余金の配当により286百万円、為替換算調整勘定が51百万円減少したことによるものであります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ478百万円増加し、3,669百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内訳は次の通りであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は287百万円(前年同期比37百万円増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を764百万円計上したことのほか、仕入債務の増加264百万円等の資金の増加要因に対し、売上債権の増加350百万円、立替金の増加246百万円、法人税等の支払額175百万円等の資金の減少要因によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は508百万円(前年同期は72百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,119百万円等の資金の増加要因に対し、定期預金の預入による支出623百万円等の資金の減少要因によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は286百万円(前年同期比1百万円減)となりました。これは主に、配当金の支払286百万円等による資金の減少要因によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年4月11日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,242,410	4,219,265
受取手形及び売掛金	1,414,247	1,755,403
立替金	711,905	957,901
その他	132,248	154,204
貸倒引当金	△15,548	△21,088
流動資産合計	6,485,264	7,065,685
固定資産		
有形固定資産	41,054	40,120
無形固定資産	67,010	62,162
投資その他の資産		
投資有価証券	2,864	2,841
差入保証金	201,976	211,386
その他	5,094	11,182
貸倒引当金	△394	△400
投資その他の資産合計	209,541	225,010
固定資産合計	317,606	327,293
資産合計	6,802,871	7,392,978
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	843,748	1,100,699
未払法人税等	162,136	298,890
賞与引当金	63,917	117,284
役員賞与引当金	15,300	9,100
その他	277,036	237,058
流動負債合計	1,362,138	1,763,034
固定負債		
退職給付に係る負債	240,930	256,265
役員退職慰労引当金	62,080	69,632
その他	71,578	37,147
固定負債合計	374,588	363,045
負債合計	1,736,726	2,126,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	4,412,781	4,642,160
自己株式	△67,928	△67,949
株主資本合計	4,837,583	5,066,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	△15
繰延ヘッジ損益	△179	-
為替換算調整勘定	218,104	166,368
その他の包括利益累計額合計	217,924	166,352
非支配株主持分	10,636	33,604
純資産合計	5,066,144	5,266,898
負債純資産合計	6,802,871	7,392,978

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業収益		
輸送事業収入	10,139,611	11,931,670
営業収益合計	10,139,611	11,931,670
営業原価		
輸送事業仕入	7,732,409	9,308,024
営業原価合計	7,732,409	9,308,024
売上総利益	2,407,202	2,623,646
販売費及び一般管理費	1,766,910	1,917,148
営業利益	640,291	706,498
営業外収益		
受取利息	6,705	12,606
受取配当金	-	29
為替差益	38,348	28,011
その他	11,241	19,695
営業外収益合計	56,296	60,343
営業外費用		
支払利息	38	-
会員権退会損	-	2,700
営業外費用合計	38	2,700
経常利益	696,550	764,141
特別損失		
固定資産除却損	56	107
投資有価証券評価損	2,897	-
特別損失合計	2,954	107
税金等調整前四半期純利益	693,596	764,034
法人税、住民税及び事業税	236,324	306,734
法人税等調整額	△8,169	△55,237
法人税等合計	228,155	251,496
四半期純利益	465,440	512,537
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,954	△3,545
親会社株主に帰属する四半期純利益	469,395	516,083



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	465,440	512,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	△15
繰延ヘッジ損益	-	179
為替換算調整勘定	△199,888	△53,983
その他の包括利益合計	△199,888	△53,818
四半期包括利益	265,552	458,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,939	464,511
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,387	△5,792

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	693,596	764,034
減価償却費	26,728	17,933
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,547	5,508
賞与引当金の増減額(△は減少)	52,666	53,221
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,200	△6,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,697	15,335
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14,413	7,552
受取利息及び受取配当金	△6,705	△12,636
支払利息	38	-
為替差損益(△は益)	△8,759	△3,876
有形固定資産除却損	56	107
投資有価証券評価損益(△は益)	2,897	-
預り金の増減額(△は減少)	△50,576	△17,337
売上債権の増減額(△は増加)	△245,050	△350,658
立替金の増減額(△は増加)	△170,342	△246,039
仕入債務の増減額(△は減少)	215,711	264,126
その他	△37,130	△41,164
小計	467,758	449,907
利息及び配当金の受取額	7,082	12,718
利息の支払額	△38	-
法人税等の支払額	△225,115	△175,365
営業活動によるキャッシュ・フロー	249,687	287,260
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△770,400	△623,300
定期預金の払戻による収入	710,760	1,119,000
有形固定資産の取得による支出	△560	△6,676
無形固定資産の取得による支出	△8,200	△6,097
投資有価証券の取得による支出	△60	-
連結子会社設立に伴う非支配株主からの払込による収入	-	28,751
差入保証金の差入による支出	△430	△5,802
差入保証金の回収による収入	1,894	462
その他	△5,770	2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,767	508,336
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△2,111	-
自己株式の取得による支出	-	△20
配当金の支払額	△286,537	△286,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△288,649	△286,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	△167,989	△30,611
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△279,718	478,254
現金及び現金同等物の期首残高	3,104,707	3,191,010
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,824,988	3,669,265

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	中国 (注) 1	タイ	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	8,248,765	1,869,226	21,619	10,139,611	—	10,139,611	—	10,139,611
(2) セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	47,909	905,212	19,981	973,103	—	973,103	△973,103	—
計	8,296,675	2,774,438	41,601	11,112,715	—	11,112,715	△973,103	10,139,611
セグメント利益 又は損失 (△)	494,437	147,755	△3,100	639,091	—	639,091	1,200	640,291

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	中国 (注) 1	タイ	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	9,873,416	2,021,970	27,065	11,922,453	9,217	11,931,670	—	11,931,670
(2) セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	44,720	1,097,343	23,860	1,165,923	28,309	1,194,233	△1,194,233	—
計	9,918,137	3,119,314	50,925	13,088,376	37,527	13,125,903	△1,194,233	11,931,670
セグメント利益 又は損失 (△)	504,652	235,212	△6,717	733,148	△26,650	706,498	—	706,498

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国、台湾及びベトナムの現地法人です。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間において、米国における子会社 (AIT International of America, Inc.)、前第4四半期連結会計期間において、台湾における子会社 (台湾愛意特国際物流股份有限公司)、及び第1四半期連結会計期間において、ベトナムにおける合弁子会社 (AITC LOGISTICS (VIETNAM) CO., LTD.) の設立に伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を追加しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。